

三河商人道

PART
207

青年部とは

「勇気をもらえる・気づきもらえる」



【会社・仕事への思い】

創業 81 年、三代目として(株)八丁魚光を経営しています。“人生の様々なシーンでご利用ください”をモットーに、三河地方の旬の食材と八丁味噌を中心とした会席料理を提供しています。飲食・接客業としては、安全・安心は絶対条件で、お客様との信頼関係がとても大事だと感じています。食材や、作り方までを信頼して任せていただいていると認識し、誠意をもってお応えしています。

【青年部に入会されたきっかけ】

先輩にご紹介いただきました。大阪で修行中でしたが、父親の病気の悪化により地元に戻ってきました。その後すぐ代表になり、右も左もわからない不安の中で “岡崎の知り合いを増やしたい” “経営者の方にお話を聞きたい” との思いから入会を決めました。当初は、先輩方に対し、近寄りたいたいと感じることもありましたが、立場が同じ方も多く、様々なアドバイスをいただくことができました。今でも迷いが生じた時に、当時の気持ちに立ち返ることにしています。

【思い出に残る青年部活動】

平成 26 年度に藤井会長のもと副会長を拝命しました。副会長の経験は、非常に大きく自分を成長させてくれました。また、当時担当した二つの委員会の委員長がお二人とも、平成 30 年度の副会長になられたことは、感慨深いです。また、副会長をさせていただいた翌年には、岡崎市青年経営者団体連絡協議会の会長（魚友会より出向）も経験させていただき、物事を俯瞰して考えることや時間の使い方も学びになりました。その他委員会活動や、サッカー同好会 FC A-kind のみんなと全国大会に参加したり、富士山に登ったり、ハーフマラソンに参加したりといい思い出ばかりです。

【趣味など】

歴史が好きです。特に三河武士や徳川家について常に意識しています。そして岡崎市の歴史についても調べています。また、体を動かすのも好きで、青年部関連では、前述の FC A-kind、ソフトボールのフェローズの立ち上げにも携わっています。最近では、マラソンとロードバイクを始めています。ロードバイクは、坂道が好きで、ロマンを感じながらペダルをこいでいます。

【青年部とは・・・】

不安を持っている時には、勇気を、積極的に関わっていくと、気づき・アイデアをもらえ、お互いを補完し合い、共に成長できるととても素敵なおとこです。他の団体と比べても、他業者と深くいろいろ話せるのは、青年部ならではの魅力だと思います。20 年以上お世話になり、先輩や後輩から多くを学びました。そして一生付き合える友人(財産)を得ることができました。この度、八丁魚光は 2019 年 4 月を以て(平成と共に)店を閉じましたが、その難しい決断ができたのも青年部での経験があったからこそです。ありがとうございました。



取材担当/
創生委員会

・松本展和 ・山口純一
・中野邦博 ・蜂須賀邦夫
・田口千代 ・伴綾子
※(取材は 4 月初旬)